

健康応援プラン評価項目

・5つの疾病（がん・循環器疾患・糖尿病・歯、口腔の健康）の指標……28項目

・8つの分野（栄養・食生活・身体活動・運動・飲酒・喫煙・休養・こころの健康）の指標……26項目

評価区分	該当項目数		割合
	5つの疾病	8つの分野	
A:目標値に達した	22	13	64.8%
B:目標値に達していないが改善傾向にある	0	1	1.9%
C:変わらない	1	0	1.9%
D:目標値に達していない	5	9	25.9%
E:評価困難	0	3	5.5%
合計	28	26	100%

A「目標値に達した」B「目標値に達していないが改善傾向にある」をあわせて、全体の66.7%で一定の改善が見られた。一方で約26%は「目標値に達していない」もある。

評価区分別 主な目標項目

A:目標値に達した

- ・がん検診の受診率向上(国目標未達成)
- ・脳血管疾患、虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)
(心疾患国目標未達成)
- ・特定健診・特定保健指導実施率の向上
- ・乳幼児期・学齢期のう歯のない児の増加(国目標未達成)
- ・歯周病を有する者の割合の減少(国目標未達成)
- ・適正な量と質の食事をとる者の割合(主菜・副菜のある食事が摂れている)
- ・日常生活における歩数の増加と運動習慣者の増加(20～64歳男性・女性のみ)
(国目標未達成)
- ・成人の喫煙率の減少(国目標未達成)
- ・自殺数の減少(国目標未達成)

B:目標値に達していないが改善傾向にある

- ・睡眠による休養がとれていない者の割合

C:変わらない

なし

D:目標値に達していない

- ・75歳未満のがんの年齢調整死亡率
- ・高血圧の改善
- ・メタボリックシンドロームの該当者・予備群該当者
- ・日常生活における歩数の増加と運動習慣者の増加(65歳以上男性)

E:評価困難

- ・食塩・野菜・脂肪エネルギー摂取状況(県民栄養調査結果が出れば評価可能)

目標値に達していない評価項目から

- ・75歳未満のがんの年齢調整死亡率
- ・高血圧の改善
- ・メタボリックシンドロームの該当者・予備群該当者
- ・日常生活における歩数の増加と運動習慣者の増加(65歳以上男性)



・がんによる早世予防

・高血圧予防

・メタボリックシンドローム予防

⇒腹囲

高血圧・脂質異常・高血糖のうち2項目以上該当

・運動習慣者を増やす

データヘルス計画の重点(健康課題)と重なる

データヘルス計画における課題とその評価項目

評価項目：加賀市国保
の特徴

特定健診・特定保健指導の実施率の向上

地域のメリット

- 地域の健康課題が分かる。
- 予防する対象者や疾患を特定できる。
- レセプトを分析より、何の病気で入院しているか、治療を受けているか、なぜ医療費が高くなっているかを知ることができる。

データの分析

未受診者への受診勧奨

健康のための資源
(受診の機会、治療の機会)
の公平性の確保

個々人のメリット

- 自らの生活習慣病のリスク保有状況が分かる。
- 放置するとどうなるか、どの生活習慣を改善すると、リスクが減らせるかが分かる。
- 生活習慣の改善の方法が分かり、自分で選択できる。

- 重症化が予防できる
- 医療費の伸びを抑制できる

メタボリックシンドロームの減少

- 重症化が予防できる
- 死亡が回避できる

短期的
な目標

中長期的
な目標

脂質異常症 の減少

糖尿病有病者の増加の抑制

高血圧の改善

虚血性心疾患死亡率の減少

糖尿病腎症による
新規透析患者数の減少

脳血管疾患死亡率の減少

健康寿命の延伸

評価項目：介護費・医療費

評価項目：健診結果
生活習慣